

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年12月04日

計画の名称	早期の汚水処理概成に向けた日進市公共下水道事業（水の安全・安心）（重点計画）												
計画の期間	平成28年度～平成31年度（4年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	日進市												
計画の目標	効率的な下水道整備の推進及び、公共用水域の水質汚濁防止を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	674	A	674	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	重点アクションプラン範囲内の下水道整備面積を0.0%を58%に増加させる。 重点アクションプラン範囲の下水道整備予定面積のうち、整備済み面積の割合 重点アクションプラン範囲内の下水道整備率（%）＝（重点アクションプラン範囲の整備済み面積（ha））／（重点アクションプラン範囲の整備予定面積（ha））	0%	18%	58%
2	下水道処理人口普及率を70.2%から74.8%に増加させる。 住民基本台帳人口のうち、供用開始区域内人口の割合 下水道処理人口普及率（%）＝（供用開始区域内人口（人））／（住民基本台帳人口（人））	70%	72%	74%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接							H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	日進市	直接	日進市			管渠 (新設 污水)	南部処理区污水管渠 (面 整備) (未普及解消)	管渠埋設 L=12.1km 基 本設計 A=17ha	日進市	■	■	■	■		674	—	—
		重点アクションプラン																		
												小計						674		
												合計						674		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

日進市都市整備部で実施

事後評価の実施時期

令和2年5月

公表の方法

市ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

効率的な下水道の面整備により重点アクションプラン範囲内の下水道整備率が上昇するとともに、公共用水域の水質汚濁防止が図られた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

今後も重点アクションプランに基づく効率的な下水道整備を推進し、下水道普及率の向上に努める。

